

主な出来事

【内政】

●第55回独立記念式典の開催

【外政】

●ECCAS／CEEAC加盟国による分担金滞納

●OIF事務局長によるガボン訪問

●第4回ニューヨーク・フォーラム・アフリカの開催

【経済】

●スタンダード&プアーズ格付け「B+」

●Olam社によるパーム油加工工場の本格稼働

●第14回AGOAフォーラムの開催

【内政】

1 フランス当局によるアクロンベシ大統領官房長尋問

3日、マキセン・アクロンベシ大統領府長官は、パリのシャルル・ド・ゴール空港にて、汚職・不正取引の疑いからフランス当局による尋問を受けた。（3日付GR，5日付UN）

2 野生動物の密猟防止に関する国連総会決議採択

7月30日、ガボン政府は、野生動物の密猟防止に関する国連総会決議をドイツと共同で提案し、同決議はコンセンサスで採択された。（4日付UN）

3 第55回独立記念式典の開催

17日、第55回独立記念式典がリーブルビルで開催され、ボンゴ大統領は、大統領演説にて、各政策分野の主要プロジェクトの進捗状況を説明し、各種改革を加速するよう働きかけたほか、故オマール・ボンゴ大統領から相続した土地・財産を、国家に寄付する旨を発表した。（19日付UN）

4 ジャン・ピン元AU委員長による地方選挙活動

18-28日、ジャン・ピン元AU委員長は、来年の大統領選挙に向けて、Woleu-Ntom州、Ogoué-Ivindo州及びEstuaire州における約40の村落を訪問し、ンドンゴ前首相らと共に選挙活動を行った。（19日付GR）

5 2015年バカロレア結果公表

ガボン政府は、2015年バカロレアの最終合格率を発表し、60.61%となった旨公表した。2015年バカロレア第1回試験の合格率は18.9%であった。（20日付GR）

6 2050年におけるガボン人口増加予測

18日、人口統計局は、2050年までにガボンの人口は330万に増加し、世界で13

9位、アフリカで44位になる旨発表した。(21日付UN)

## 【外政】

### 1 ボンゴ大統領によるイタリア訪問

30日、ボンゴ大統領はミラン万博に出席し、台頭するガボン政策の柱である「緑のガボン（環境保全）」及び「青のガボン（海洋資源保護）」としてエコシステムの発展及び湾岸・海洋保護政策を紹介した。(3日付UN)

### 2 ボンゴ大統領によるエジプト訪問

6日、アリ・ボンゴ大統領は、スエズ運河第2フェーズの開会式に参加し、両国の友好・親善関係を確認した。(7日付UN)

### 3 オナ・オンド首相による赤道ギニア訪問

3日、オナ・オンド首相は、第36回ンゲマ赤道ギニア大統領就任記念祝賀祭に出席した。同式典には、ンゲマ赤道ギニア大統領及び大統領夫人のほか、ダ・コスタ・サントメ・プリンシペ大統領、サス・ンゲソ・コンゴ（共）大統領及び大統領夫人、ニヤシンベ・トーゴ大統領、サンバ・パンザ中央アフリカ暫定政府大統領、ヤイ・ボニ・ベナン大統領及びアルファ・コンデ・ギニア大統領が出席した。(5日付UN)

### 4 ECCAS/CEEAC加盟国による分担金滞納

5日、アマハド・アッラーム中部アフリカ諸国経済共同体（ECCAS/CEEAC）事務局長は、ECCAS加盟国の大使を招集し、半数以上の加盟国の分担金滞納により、プロジェクト中断、職員の給与支払いの停滞等、ECCASが機能不全に陥っている旨警告し、問題の早期解決に向け協力を求めた。(14日付GR, 21日付UN)

### 5 ボンゴ大統領によるアニヤンガMINUSCA新代表との会談

20日、ボンゴ大統領は、大統領府にて、アニヤンガMINUSCA新代表と中ア情勢について会談を行った。(18日付GR, 21日付UN)

### 6 ガボン・キューバ医療協力

2004年から開始されたガボン・キューバ医療協力の一環として、同国から7名の医師がガボンに派遣され、ガボン外務省にて歓迎式典が開催された。(20日付UN)

### 7 OIF事務局長によるガボン訪問

26-29日、ジャン仏語圏国際機関（OIF）事務局長がガボンを訪問し、政府関係者と会談を行ったほか、第4回ニューヨーク・フォーラム・アフリカ及びガボン宇宙観測センター（AGEOS）開会式に出席した。(26日付, 28日付UN, 27日付, 28日付GR)

### 8 第4回ニューヨーク・フォーラム・アフリカの開催

28-30日、リーブルビルにて、第4回ニューヨーク・フォーラム・アフリカが開催され、「INVEST IN THE ENERGY CONTINENT」をテーマに、経済成長、エネルギー分野、企業、雇用創出、教育、イノベーションといった様々な議題について議論が行われた。(28日付,

29日付, 31日付UN, 27日付, 29日, 31日GR)

## 【経済】

### 1 石油価格の上昇

石油製品に対する政府補助金の見直しにより, ガソリン価格は1リットル595CFAフランから, 696CFAフランに上昇(16.97%増)し, 軽油は, 1リットル470CFAフランから595CFAフラン(26.60%増)に上昇した。(3日付GR, 4日付UN)

### 2 スタンダード&プアーズ格付け「B+」

スタンダード&プアーズは, 昨今の貿易赤字等を考慮し, ガボン国債の格付けを「B+」に維持した。(3日付GR, 4日付UN)

### 3 ガボン・FAO関係

国際連合食糧農業機関(FAO)は, 保健衛生環境及び食糧危機管理能力向上に向け, 1.21億CFAフラン(約20万ドル)の支援を発表した。(5日付UN)

### 4 コミログ社による2015年上半期業績の公表

コミログ社(エラメット・マンガン)は, 2015年上半期において, 4710億CFAフラン(約7.18億ユーロ)を売上げ, 2014年上半期業績の4480億CFAフラン(約6.83億ユーロ)に比べ増加した旨発表した。(13日付UN)

### 5 Olam社によるパーム油加工工場の本格稼働

14日, ボンゴ大統領及びアカガ・ンバ鉱山大臣は, カンゴ市において, Olam社が新規建設したパーム油加工工場の本格稼働式典に出席した。アカガ・ンバ鉱山大臣は, 式典にて, 同加工工場は産業多様化を促し, 雇用創出につながる旨強調した。(15日付GR)

### 6 Rougierによる2015年上半期業績の公表

仏森林会社Rougierは, 2015年上半期業績を公表し, 2014年上半期に比べ24.2%増の477億CFAフラン(7280万ユーロ)を記録した旨発表した。(14日付UN, 15日付GR)

### 7 ONUDI代表団によるンコク経済特区視察

19日, 国際連合工業開発機関(ONUDI)代表団は, ンコク経済特区を訪問し, ンコク経済特区行政当局と, 地方中小企業とのパートナー提携の可能性について意見交換を行った。(20日付UN)

### 8 上海コンストラクションによるOyem視察

20日, 2017年アフリカンネーションズカップ(CAN2017)に向けたスタジアム建設のため, 上海コンストラクションはOyemを視察した。同スタジアムの表面積は20万平方メートルに及び, 18か月の工期期間中, 中国から約350名の建設業者がガボンに派遣される予定。(21日付GR)

### 9 第14回AGOAフォーラムの開催

24-27日、リーブルビルにて、第14回AGOAフォーラム「アメリカとアフリカの貿易・投資パートナーの持続化」が開催され、アフリカ39か国から約1300名の代表团及び米国から約300名の代表团が出席し、対米輸出の増加に向けて議論が交わされた。  
(24日付, 25日付UN, 25日付GR)

出典：PR (大統領府公式HP), UN (ユニオン紙), GM (ガボン・マタン紙), GN (ガボン・ニュース電子版ニュース), AFP, GA (Gabonactu.com), GR (ガボン・レヴュー電子版ニュース), LG (ル・ガボン電子版ニュース), GE (ガボン・エコ電子版ニュース)